

# 令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

## 北九州市立 天籟寺 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和5年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

### 1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

### 2. 調査内容

#### (1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

#### (2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されないことがないよう、公表の方法について配慮しています。

### 3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

#### 全国・本市の実技調査の結果

##### <男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
本市	16.30	19.17	34.49	40.75	49.29	9.48	152.47	21.39	53.38

##### <女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28
本市	16.35	18.36	38.88	38.78	39.26	9.70	145.97	13.51	55.18

### 4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動好きかどうかでは、男女で差があり、男子は全国平均以上、女子は全国平均よりかなり下回っていた。</li> <li>・運動やスポーツに関する関心も同様であった。運動が好きでない女子は、「うまくできるようになったら」「自分に合ったスポーツが見つけられたら」運動したくなるという結果であった。</li> <li>・「朝食は、毎日食べますか」の問いに「毎日食べる」と答えた児童の割合が男女とも全国平均よりかなり低くなっている。</li> <li>・平日、学習以外で1日に4時間以上テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンの画面を見ている児童は男子が多く、全国平均の2倍以上にもなっていた。</li> </ul>

### 5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

体育科授業では、研究したカードを保管して、どの学年でも、カードに授業のめあてや自分のめあてを書くことができるようにしている。明確にしためあてに向かって運動することで意欲や技能向上をはかることができるようにしている。また、器械運動系では、タブレットを使い、友達と自分の動きを撮り合っ、それを見ながら動きを高めるようにしている。

#### ② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

ボールや長縄や一輪車を揃えて日々整備し、いつでも使えるようにしているため、休み時間には、子どもたちがよく利用して運動している。遊ぶ道具をいつでも使えるようにすることで、好きな道具を選べるようになり、休み時間に運動場に出て遊ぶ児童の割合が多くなっている。